

JIS

シャープペンシル用芯

JIS S 6005 : 2019

(JWIMA/JSA)

平成 31 年 2 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 消費生活技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
(委員)	浅 見 剛 尚	一般財団法人日本文化用品安全試験所
	阿 部 哲 也	一般財団法人製品安全協会
	太 田 秀 幸	一般社団法人繊維評価技術協議会
	鹿 野 歩 子	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	佐々木 定 雄	一般社団法人日本ガス石油機器工業会
	島 谷 克 史	公益社団法人消費者関連専門家会議
	寺 山 博 子	イオン株式会社
	中野子 礼 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・ 相談員協会
	平 井 郁 子	大妻女子大学
	平 野 祐 子	主婦連合会
	星 川 安 之	公益財団法人共用品推進機構
	町 田 隆	一般財団法人家電製品協会
	山 口 公 樹	一般社団法人日本オフィス家具協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 30.4.14 改正：平成 31.2.20

官 報 公 示：平成 31.2.20

原 案 作 成 者：日本筆記具工業会

(〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-30-6 鉛筆会館 TEL 03-3891-6161)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：消費生活技術専門委員会 (委員長 大瀧 雅寛)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 種類	2
5 シャープ用色芯の色名	3
6 品質	3
6.1 曲げ強さ	3
6.2 シャープ用芯の硬度	4
6.3 有害物質	4
6.4 シャープ用色芯の耐光性	5
7 寸法	5
8 試験方法	5
8.1 試験条件	5
8.2 数値の丸め方	5
8.3 曲げ強さ	6
8.4 シャープ用芯の硬度	7
8.5 有害物質	9
8.6 耐光性	10
8.7 寸法	11
9 検査方法	11
10 表示	11
10.1 シャープ用芯	11
10.2 シャープ用色芯	12
附属書 JA (参考) 画線機の例	13
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	15
解 説	18

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本筆記具工業会（JWIMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS S 6005:2013** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

シャープペンシル用芯

Leads for mechanical pencils

序文

この規格は、2018年に登録されたISO/FDIS 20318-2を基とし、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない項目（シャープ用色芯及び有害物質の規定）を日本工業規格として追加している。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格にはない事項である。追加した項目の一覧表にその説明を付けて、附属書JBに示す。

1 適用範囲

この規格は、JIS S 6013に規定するシャープペンシルに用いる黒芯（以下、シャープ用芯という。）及び色芯（以下、シャープ用色芯という。）について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO/FDIS 20318-2:2018, Mechanical pencils and leads for general use—Classification, dimensions, quality and test methods—Part 2: Black leads (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 7502	マイクロメータ
JIS B 7507	ノギス
JIS B 7516	金属製直尺
JIS K 0050	化学分析方法通則
JIS K 0116	発光分光分析通則
JIS K 0121	原子吸光分析通則
JIS K 8180	塩酸（試薬）
JIS L 0801	染色堅ろう度試験方法通則
JIS L 0804	変退色用グレースケール
JIS L 0841	日光に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 0842	紫外線カーボンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 0843	キセノンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法